

全国学力・学習状況調査結果

～子どもの可能性に壁なし～

村教育委員会では、学校・家庭・地域と連携した学習支援、生活習慣の見直し、土曜日の充実について検討しています。

今年、4月に小学6年生と中学3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が発表されました。各分野の正答率は表1の通りで、全国平均・県平均と比較すると、いずれの分野でも本村の小学6年生は上回り、中学3年生は下回りました。あわせて行われた「学習状況調査」では、「読書」好きが多いことがわかりました。一方、表2「TVやDVD」を見る時間、表3「コンピュータゲーム」をする時間が長いことや表4「土曜日の過ごし方」が充実していないという課題が見えました。10月に開かれた「子育てを話し合う会」の中で、八巻義徳教育長は「子どもの可能性に壁はない。村全体で子どもの教育に関わる仕組みを作っていきたい」と話しました。



▲「子育てを話し合う会」で説明する八巻義徳教育長。保護者から「村としてTVゲームの基準を作ってほしい」という声もありました

表1 [学力調査結果]

※数字は正答率。

	国語A	国語B	数学 / 算数A	数学 / 算数B
飯館村 小6	64.8	54.7	79.4	60.5
福島県 小6	63.9	48.5	76.4	55.3
全国 小6	62.7	49.4	77.2	58.4
飯館村 中3	70.2	55.3	48.0	26.9
福島県 中3	77.3	66.4	61.0	38.1
全国 中3	76.4	67.4	63.7	41.5

※赤字は、平均を上回っているものや特徴的な結果
A…主として「知識(基礎基本力)」を問う問題。
B…主として「活用(応用力)」を問う問題。

表2 [普段(月～金)、一日どれくらいの時間、TVやDVDなどをみますか(TVゲーム除く)]

選択肢	4h以上	3h～4h	2h～3h	1h～2h	1時間以内	全く見ない
飯館小6	10.5	34.2	34.2	13.2	5.3	2.6
全国	20.0	18.6	23.9	23.5	12.3	1.6
飯館中3	17.5	32.5	15.0	17.5	12.5	5.0
全国	14.0	15.7	25.8	27.6	15.0	1.8



表3 [普段(月～金)、一日どれくらいの時間、コンピューターゲームなどをしますか]

選択肢	4h以上	3h～4h	2h～3h	1h～2h	1時間以内	全くしない
飯館小6	2.6	13.2	7.9	31.6	36.8	7.9
全国	7.5	7.4	13.3	24.8	31.5	15.4
飯館中3	5.0	20.0	10.0	35.0	17.5	12.5
全国	7.3	7.0	13.2	20.5	28.8	23.1



表4 [土曜日の午前は、何をして過ごすことが多いですか]

選択肢	学習塾などで勉強	習い事やスポーツ	家で勉強や読書	家でTV、ビデオ、ゲーム	家族と過ごす	友達と遊ぶ
飯館小6	2.6	5.3	10.5	50.0	23.7	7.9
全国	3.4	26.8	16.8	22.0	16.0	8.4
選択肢	学校の部活動	学校や家以外で勉強	習い事やスポーツ	家で勉強や読書	家でTV、ビデオ、ゲーム等	家族と過ごす
飯館中3	37.5	0.0	0.0	0.0	35.0	7.5
全国	35.2	0.8	6.2	4.5	10.2	3.9



いいたてっ子発表会!

▲1年生は元気なダンス、2年生は伊達東仮設との交流を元にした創作劇、3年生は子どもの国をつくろうとした劇、4年生はアイドルのオーディションを舞台に村をアピールした劇、5年生は村の歴史をニュース風にアレンジした劇、6年生は「若返りの泉」の劇をそれぞれ熱演しました

10月20日、草野・飯桶・白石小学校のいいたてっ子発表会が同校の体育館で行われ、3校の児童が学年ごとにダンスや劇、全校で合唱を発表しました。

会場からは、元気いっぱいダンスやそれぞれの役に入り込んだ演技に大きな拍手が送られ、より3校の絆が深まる発表会となりました。

村から
課から
係から

もっと
もっと
のびる

教育の
ページ

いいたてっ子発表会、読書感想文コンクール、教育を語る会を紹介しします。



▲活発な意見が出された会のような様子

「教育を語る会」が開かれました。

村の教育の現状や学力調査結果などについて説明が行われました。委員からは「飯館村だからこそできる教育」や「地域コミュニティと協働した環境を」など意見が出されました。同会は、教育の充実を図ることを目的に設立されたもので、構成員は、教員や保護者、村づくりアドバイザーなどです。



▲(左から) 特選に入賞した安齋和訓くん、鈴木季奈さん、大谷和佳菜さん

「本を読むのが好きです」

読書感想文
コンクール入賞

第59回相馬地方読書感想文コンクールで、鈴木季奈さん(白石小2年)、大谷和佳菜さん(草野小6年)、安齋和訓くん(飯桶小6年)が小学校の部で特選に入賞しました。3人とも「読書が好き。入賞はうれしい」と笑顔をみせていました。3人の感想文は、県の審査会に出品されます。